

LB 会報



2014 年 12 月 No.13

一般社団法人東大 LB 会機関紙

編集責任者: 宮路康利、吉澤伸明(LB)、

編集協力: 藤岡佑将 松田健太郎、渥美真生(4 年)

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1、東京大学運動会ア式蹴球部内



1. 現役の活動状況

(1) 2014 シーズンの戦績

【東京都大学リーグ 1 部 9 位で 2 部降格】

◆公式戦結果

- ・アミノバイタル杯 三回戦敗退
- ・京大戦 Δ 1-1
- ・リーグ戦 東京都一部 9 位(勝点 15) 二部降格

今期の戦績につきましては、アミノバイタル杯では予選敗退、京大戦では引き分け、リーグ戦では9位に終わり降格が決定しました。昨年・一昨年とリーグ戦で思うように結果を残せず、体制を色々変更して新たに挑戦した今期でしたが、今年もまた不本意な結果となってしまいました。

去年は開幕三連敗を迎えたリーグ戦、その反省を踏まえて今期は序盤からきっちり勝ち点を積み上げたいところでしたが、開幕5試合で勝ち点1と勢いに乗れず、その後は立て直しの兆しを見せるも、前期終了時点で勝ち点7、10チーム中9位と昇格に向けてかなり厳しい状況となりました。内容としては、力負けした試合もあれば勝ちを逃した試合もあり、内容の割に結果がついてこないことへのいら立ちが募りました。その流れを引き継いでか、アウェーで行われた京大戦でも勝ち切るできませんでした。

そこで、夏合宿からはキャプテン・副キャプテン・幹部などの部内の役職を4年生から3年生に委譲し、実質上の最高学年を3年生にするという大幅な体制変更が実施されました。このア式では初の試みのもと、色々未知の不安要素を抱えた中で臨んだ後期リーグでしたが、6試合で勝ち点8と前期に勝る結果を残し、少しずつですが流れを引き寄せつつあるように思えました。しかし、残り3試合で迎えた大東文化大学戦、残留を争う相手に序盤で先制し、さらに相手選手が一人退場して圧倒的に有利に立ったものの、我慢強い守備からのカウンターを一人一人が徹底していた大東に東大は攻めあぐね、まさかの逆転負けを喫してしまいました。この試合が今期の降格を決定づけたとも言えるでしょう。残り2戦を必死に戦うもあと一步及ばず、残念ながら降格圏を抜け出すことはできませんでした。

1試合1試合を振り返ってみると、いい勝負ができていた、自分たちのサッカーが通用していたと思う試合は正直たくさんありましたが、あと一步が及ばない。その一步の差が実はとても大きくて、結果を出せなかった自分たちは他のチームよりもはっきりと実力で劣っていました。来期は東京都2部リーグで新たな戦いが始まるわけですが、今期の結果を真摯に受け止め、1年で1部リーグに復帰できるようチーム一丸となって努力します。日頃から支えてくださったOBの方々や保護者の方々、今後ともどうか応援宜しくお願いいたします。

(2) 2014 シーズンを振り返って



監督：利重 孝夫(S63 卒)

東京1部復帰後5年目のシーズンは、4勝11敗3分け、勝ち点15。昨年と同じ戦績であったものの、順位は1つ下がった9位、東京2部へ自動降格という非常に残念な1年となってしまった。

昨年末で3年間お世話になった林コーチが退任。今年はOBコーチ、学生だけでシーズンインするも、4月からはFC東京と提携し、星コーチを招聘。一方で、リーグ戦前期はスタートダッシュに失敗、開幕5試合で無得点、勝ち点1に終わる。

中断期には、中長期的観点から3年生へ主将世代の交代を行い、その間4勝4敗2分けと踏み止まるも、締めめの3戦で力及ばず3連敗。万事休すとなった。

振り返ると、前後期制のシーズン頭からチーム力を上げた状態で臨むための仕組み作りに課題が残った。また、関東大会に駒を進めた3校には6戦6敗。1点差の敗退ではあっても、確かに力の差があった。

一方で、学生は今出来る精一杯の努力をやり切ったと思う。しかし、だからこそ素材の差、経験の差が大きいこと、そして、これからサッカーの裾野が更に広がっていくなか、益々東大が置かれる立場が難しくなっていくことは明らか。来期は、トップチームの強化によりリソースを集中させていくこと、そして、入部してくる人材を鍛え上げることはもとより、リクルーティング、強化の方法において、従来の延長線上にはない創造的な取り組みをしていくことで、しっかり結果を残したいと思っている。



コーチ：星 貴洋

2004～2007 東京学芸大学サッカー部 コーチ
 2008～2011 東京学芸大学サッカー部 監督
 2010 関東大学選抜 B コーチ
 2011 関東大学選抜 B 監督
 2012～2013 国立高校サッカー部 コーチ

昨シーズンは降格という結果に終わり、コーチとして非常に責任を感じております。選手たちは本当に一生懸命やっていた。これまで約8ヶ月ですが、ア式を見てきて、関東に行くべきクラブだと思いますし、もの凄く可能性を感じます。「ア式を関東へ」というのは僕自身の目標にもなりました。まずは来シーズン東京都1部に昇格するために全力を尽くします。よろしくお祈いします。



GK コーチ：野口 桂佑

- ・全国専門学校大会準優勝
- ・全国社会人大会出場
- ・全国クラブ選手権関東大会出場
- ・埼玉県1部リーグ 優勝4回
- ・掛川 JFC コーチ兼 GK コーチ
- ・ふじみ野フットサルスクール メインコーチ
- ・東京都私立正則学園 GK コーチ

現在も東大ア式のほか、Bande GK Academy や春日部共栄大学で指導中。

2014年5月より、ご縁あってア式蹴球部GKコーチとなりました野口です。今シーズン不甲斐ない結果により来季2部降格となってしまった事を将来、この【2部降格】が後悔ではなく飛躍の為の経験だったとするためにも来シーズンはしっかりと結果で証明したいとおもいます。

東京都大学リーグ1部 2014年シーズンの成績

1位 朝鮮大学校	9勝6分3敗	勝ち点33
2位 國學院大学	10勝3分5敗	勝ち点33
3位 明治学院大学	10勝3分5敗	勝ち点33

--(以上関東大会出場)-----

4位 山梨学院大学	9勝3分6敗	勝ち点30
5位 立正大学	8勝3分7敗	勝ち点27
6位 亜細亜大学	7勝5分6敗	勝ち点26

--(以下東京都2部へ降格の可能性有※)--

7位 成蹊大学	6勝4分8敗	勝ち点22
8位 大東文化大学	6勝3分9敗	勝ち点21

--(以下東京都2部へ降格)-----

9位 東京大学	4勝3分11敗	勝ち点15
10位 東京経済大学	2勝5分11敗	勝ち点11



主将： 添田 隆司(4年 横河武蔵野FCY 出身)

今シーズンは東京都リーグ1部9位、東京都2部リーグ降格という残念な結果に終わってしまいました。日頃より多大なご支援を頂いているOBの方々の期待を裏切るような結果となってしまう、大変申し訳ありません。

シーズンについて一言で言うと、ア式蹴球部の限界を感じたシーズンでした。リーグ戦では相手との力量差は僅かな事がほとんどでしたが、その中で勝ちきれない試合が続きました。原因としては様々な事が挙げられますが、一番には相手にあった余裕が自分たちには無かった事だと思います。100%の力を出しきらない

と勝てないと自分たちが感じていた一方、相手は8割9割の力で余裕を持っていました。結局はこの余裕の差が勝負どころでの結果を分けたように思います。

現在、ア式蹴球部は100%でサッカーに取り組む事のできる集団であると思います。しかし、更に上を目指すためには8割9割の力で余裕を持って勝利を掴む事ができるようになる必要があります。そのためには、全力で練習に取り組む中でも「楽しむ」力を伸ばすことだと個人的には考えています。今後のア式蹴球部の課題に直接関われない立場になってしまうのが残念ですが、後輩たちも同じ問題意識を持っているので、来年は必ずこの課題を克服して結果を出してくれると信じています。

【新体制の紹介】

2014年度は京大戦後に代替わりを行い、現3年生が幹部となりました。

理由の1つとしては、昨シーズンからリーグ戦が前後期制になったことにより、リーグ戦の開幕が早まったことがあります。4年生が残りのシーズンをサッカーに集中出来るようにするとともに、新たに最高学年となる現3年生に、最高学年における自覚と責任を早い段階で持たせることで、来シーズンにスムーズに入れるようにするということが目的となります。

以下、主将、副将、主務、学生GMの紹介とご挨拶を掲載いたします。



主将 花嶋 陽(3年、暁星高校)

今年度主将を務めさせて頂く花嶋陽と申します。いつも我々現役ア式蹴球部をご支援して頂き誠にありがとうございます。

ここ数年結果が出ず、昨シーズンはついに2部に落ちてしまいました。しかし、この危機を乗り越えるだけでなく、将来関東昇格するためのバネとするために、監督陣、コーチ・トレーナー、現役部員で徹底的に話し合い、そしてより先鋭化し、インテリジェントな集団として勝利に向かうチーム体制に生まれ変わりました。

「考えて、闘う」をコンセプトに、必ず1年での1部復帰を果たしますので、今後ともご支援、ご指導の方よろしくお願い致します。



副将 近松 岳洋(3年、麻布高校)

こんにちは。副将を務めさせて頂いている近松岳洋です。

今期の結果は東都2部リーグへの降格となってしまいました。自らの力不足、チームとしての未熟さをピッチ内外で痛感した厳しいシーズンでありました。

ただ過去のことを後悔していても何も始まりません。この結果に真摯に向き合い、反省し、来季必ずや1部復帰を達成するために精進する必要があります。LB会の方々も含め、私たち東京大学ア式蹴球部には歩みをとめている暇はありません。共に東京大学ア式蹴球部の躍進を再スタートさせましょう。



副将 北山 淳(2年、桐朋高校)

平素は多大なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新三年副将を務めさせていただきます、北山と申します。昨シーズンは二部降格となり、LB 会の皆様のご期待に添うような結果を残すことが出来ず、申し訳ありません。もちろん現役としても悔いの残る結果となりました。来シーズンは何としても一部復帰を果たし、再び関東に挑戦する足掛かりにしたいと考えております。そのために部員一同全力で取り組んで参ります。これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



主務 松田 健太郎(3年、聖光学院高校)

平素より現役に対する多大なるご支援、ご声援ありがとうございます。昨シーズンの京大戦後より主務を務めさせて頂いております。2年前より新設された学生 GM の所掌事務が広まる中で、私はグラウンド関連の統括に限定して活動しており、LB 会の皆様とは頻繁に関わらせて頂いております。本郷にお越しになる際は、是非現役のリーグ戦にも足を運んで頂けたらと思います。部員一丸となり、何としても一年での一部復帰を果たすべく全力で励んで参りますので、来シーズンも変わらぬご支援、ご声援の程、よろしくお願い致します。



学生 GM 藤岡 佑将(3年、東大寺学園高校)

学生 GM を務めさせて頂いております、藤岡と申します。昨シーズンは 2 部降格という不甲斐ない結果に終わってしまい、大変申し訳なく思っております。しかし、時代は変わり、Jクラブユース、強豪高校出身者という「サッカーエリート」が集まる東京都一部、はたまた関東リーグの中で、我々東大ア式は圧倒的弱者となりました。入学した時から 1 部だった自分は、今回の 2 部降格で、この現実を突きつけられた格好となりました。とはいえ、「弱者」であり続けるつもりなど、毛頭ございません。サッカー的に「持たざる者」となった東大ア式が、いかにし檜舞台に返り咲くか。それこそが我々現役部員に課せられた任務であり、また現役だけがトライできる喜びでもあります。後 1 年、自分はピッチの側から、この難易度 MAX のミッション攻略に挑んでいきたいと思っております。

まずは東京都二部優勝、一部復帰に向けて、部員一丸となり邁進していきます。
今後とも応援よろしくお願い致します！！

(3) 女子部の戦績

東京大学ア式蹴球部女子、発足！

夢は「東大で女子サッカーがやりたくて、東大を目指す女子高校生を増やすこと」

2014年2月に皆様のご支援を受け、創部にこぎつけました。1年目である今年度は、チームの基礎づくりに力を注ぐとともに、2部入れ替え戦圏内となる3位以上を目標に、関東大学女子サッカーリーグの3部に参加しました。部員だけでは人数が揃わなかった中、慶応大学サッカー部をはじめ、男子部や多くの人の援助を頂き、全試合闘い抜くことが出来ました。試合運営・応援など、非常に多くの面で男子部の皆様、そしてOBの皆様に支えていただきました。来年度は、文京区に女子サッカーチームを作り、東京都リーグにも参加する予定です。

部員紹介;在学生は7名(含院生)で、試合には応援者を頼み11名で対戦。

4年 成瀬明
文学部歴史文化学科
富山県立富山中部高



4年 岡本真実
教養学部地域文化研究
徳島県立城東高



4年 藤井朋子
教養学部統合自然科学科
渋谷教育学園渋谷高



2年 大多和愛
教養学部文科二類
渋谷教育学園渋谷高



1年大坪佳夏子
教養学部文科一類
広島大学附属高



1年 田中周
教養学部理科二類
片山学園高



博士1年戸枝美咲
生命環境科学系身体運動
早稲田大学



関東大学女子3部リーグ戦 試合結果

第1節 vs 東京学芸大学	(1-2) ×	第6節 vs 茨城大学	(3-1) ○
第2節 vs 十文字学園女子大学	(1-6) ×	第7節 vs 埼玉大学	(3-2) ○
第3節 vs 千葉大学	(0-1) ×	第8節 vs 外国語大学	(0-0) △
第4節 vs 成城大学	(1-0) ○	第9節 vs 山梨学院大学	(0-6) ×
第5節 vs 帝京大学	(2-0) ○	勝ち点:13 10チーム中4位	



2. LB会の活動状況

(1)部室建替えの現況

部室建替については、建築確認未申請のため5年以内の撤去を決定した大学に対して、OBからの寄付を半額するので、同じ場所での建替を要望して、交渉しましたが、2014年度の予算で実現しませんでした。その後、部室の撤去はすぐには実行しないとの確約、また雨漏りの心配のあった屋根の補修が3月末に行われた等が大学側からありました。一方、大学は、本郷の第2食堂を増改築し、そこに課外活動の施設集約を行い、ア式の部室も収容したいとの検討を始めたことを明らかにしました。この2食の計画に対しては、建設時期、資金手当など不明であり、代替案にならないと判断し、大学との交渉とLBからの寄付の続行をお願いした次第です(4月に「部室建替えに関する現状」で皆さんにお知らせした通り)。

なお、東大基金やLB会口座に振り込み頂いた寄付金は、大切に保管されています(寄付金内訳は後掲)。

(7月時点での理事会報告)

武田副理事長より6月19日の長谷川理事・副学長(教育・学生支援部担当)との面談の内容を中心に次の現状説明が行われた。

- ・学生支援部は、二食増改築計画のみでは本郷の課外活動施設の需要を満たすことは難しいので課外施設のない弥生地区(農学部キャンパス)に二食計画の補完施設を建てるべく学内調整を行っている。
- ・LB会が建替え費用全額寄付を視野に入れ寄付集めを継続していることは、学生支援部の学内での調整を後押ししており、補完施設の一つとしてサッカー部室建替えについて学内合意を得ようとの考えがあるように感じられる。この先時間はかかるが、学生支援部などとの話し合いを続けていく。
- ・参考まで、現在の寄付金総額は、部室建替え指定寄付が32百万円強に達しており、ア式基金への一般寄付残高5百万円強を加えると、37百万円を超えている。
- ・現在の部室が建っているところ以外に、施設建設の場所は難しいとの学生課の見解だ。
- ・建設費の高騰の中で、当初の建設費5千万円というのは概算であり、実際の建設時にはいろいろな工夫で賄いたい。女子部対応(トイレ、シャワー、更衣室等)は具体的設計の際に検討したい。
- ・今後も粘り強く大学と話し合いを継続する。

(10月時点での理事会報告)

武田副理事長より、7月の理事会の説明をベースに、以下が説明された。

- ・10月21日の学生支援課との面談では、二食増改築規模の制約上弥生地区にも課外活動施設が必要であることへの学内合意を得るための調整に具体的進展は見られない、との報告を受けた。
- ・来年3月のLB総会では、多少なりとも具体的進展が報告できるようにするため、学生支援課や上層部との折衝を続ける。来年4月に大学執行部が替わるので、部室問題がきちんと引き継がれるよう訴えておく必要もある。

以上の後、全額寄付による建替えを後ろ盾として、引き続き大学との交渉を粘り強く行うことが了承された。

「部室寄付金内訳(2014年11月現在)」

- ・東大基金：2900万円(4月より113万円増加)、LB会の承認により初めて使用できる。
- ・LB会口座；260万円(4月より基金への振替があり10万円減)、部室建設預り金としてBSに計上

合計 ；3160万円(4月より103万円増加)

12ページに部室寄付者一覧表を掲載しています。太字で4月以降の新規の納入者(この4月に皆さんにお送りした一覧表に追加)を追記しています。

納入頂いた方18人にはあらためて感謝申し上げます!!

(2)百年記念事業の検討開始

7月の理事会で浅見理事長より、4年後の2018年に創部100年を迎えるので、これから検討をはじめよとの提案がなされて、10月に以下の議論がなされた。

(10月理事会の報告)

武田副理事長より、‘記念事業案検討委員会（9月23日開催）の議論に基づき以下が説明された。

- ・事業はイベントと百年史の2本立てとする。
- ・イベントは、2018年単年で考えるのではなく、現在行っている活動を軸に実績を積み上げていき、2018年の記念事業に昇華させていく。12月には総集編としてのパーティを企画する。現在行っている活動では、復興中の相馬と文京区との交流が目玉だが、五月祭やホームカミングデイの行事も盛り上げのため活かしていく。
- ・イベントのスローガンは、グローバル、ローカル、(女子を含めた)生涯サッカーとする。

川瀬理事より、イベント関係についての配布資料‘創部百年記念事業2018年年間スケジュール’に基づき以下が説明された。

- ・通年事業も含めた各イベントを盛り上げるための活動内容や関係する諸団体は百年記念事業分類マトリクス（席上配布から漏れた川瀬理事作成資料）にまとめられているので参照願いたい。
- ・1, 2月はグラウンドが確保しやすいので、文京区・相馬との交流事業に加え、国際交流もこの時期に行う方が良い。現役の負担もミニマイズできる。
- ・この時期の集中開催で、メディアの関心と呼び、スポンサー誘致につながる可能性も大きくなる。
- ・人手のことを考えるとイベントは一時期に集中させる方が良い。京大戦も東京開催に変更したい。

手島理事から、配布資料‘百年史作成にあたっての確認事項’に基づき以下が説明された。

- ・構成内容は、90年史作成後の10年間の記録を始めとする10項目が考えられる。
- ・編集委員会を立ち上げ、上記の点を含め2、3か月で大枠を決めることとしたい。
- ・編集委員会開催場所確保の問題に加え、集まった資料や原稿をどう保管するかの問題がある。保管場所としてデジタル化してLB会ホームページを利用すること検討したい。

以上を受け、

- ・百年史作成に関しては、出席理事全員合意した。
- ・手島理事が中心となって編集委員会を早急に立ち上げ、次回理事会（来年2月の総会準備の理事会）に構成内容、スケジュール、予算などについて案を提示することとした。
- ・90年史はミスが多いので百年史で修正し、電子書籍化も進める。

(3)東大LBの試合

・40歳台の中堅世代の方々（平成元年以降10年ころまでの卒業生）の試合への参加者は、50歳以上に比べると少なく、生涯サッカーを目指すLB会としては、この世代の参加者を増やしたいところです。働き盛りで仕事が忙しく家庭生活でも手間が掛かる世代ですが、5月に千葉市のフクダ電子アリーナで行われた千葉大0Bとの35歳以上の試合にはかなりの人数が参加したこと、8月の京大0B戦や10月のホームカミングデイにも数名ですが参加したことなど、試合の機会を設け色々なチャンネルを通じて声を掛ければ参加者は増えるとの感触が得られました。どこかのチームに所属して、サッカーは続けているという人が結構いるようです。

・50歳以上のシニア世代は、今年も次から次に組まれる親善試合、恒例の定期戦、刈谷、藤枝などで行われる大会や東京都サッカー協会シニア連盟公式戦への参加など、数多くの試合を行い、参加者も多数集まりました。今年も都度参加者からは現役支援の寄付を募っており、10月半ば時点の総額は50万円を超えました。

・東京都シニア連盟の公式戦は、クラウンリーグ（60歳以上）、SFL（Soccer For Life）リーグ（70歳以上）に加え、クラウンリーグ65歳以上の部が今年から始まりました。3つのカテゴリーでの今年の結果は、昨年活躍した60歳以上の部（春季対抗戦で優勝し東京代表として参加した藤枝での全国草サッカー大会でも優勝）も含め、全ての部ではかばかしい成績は残せませんでした。60歳以上（一部リーグ）は9チーム中5位、65歳以上は7チーム中5位、70歳以上は未だ全日程が終了したわけではありませんが6チーム中6位ではかばかしい成績は残せませんでした。心機一転して来期に臨みます。

若手 LB:東京社会人2部で優勝！来季は1部へ

・挨拶

東大 LB（若手 0B）の 2013 年の活動方向を下記にて簡単にさせていただきます。

【所属リーグ】

東京都社会人サッカーリーグ 2 部（1 ブロック）

【運営体制】

代表：福田雅（H12 卒）

監督：胡内健一（H15 卒）

主将：佐藤裕人（H23 卒）

副将：宮川啓輝（H24 卒）・川瀬智博（H25 卒）

主務：大沢拓巳（H21 卒）

MGR：小林三奈美（H26 卒）



・戦績報告

全試合結果：18 勝 7 敗 4 分

第 48 回東京都社会人サッカーリーグ 2 部：12 勝 1 敗 0 分（優勝・1 部昇格）

東京都社会人サッカーチャンピオンシップ（東京カップ）：初戦敗退

第 16 回東京都社会人サッカーリーグ 2 部カップ戦：初戦敗退

・活動を振り返っての総括／今後に向けて

ベースの運営体制は 2013 同様。主だって変わったところは、チームの立ち上げ時、監督をしていただいていた中島大智さん（H15 卒）が海外赴任のため、戦線離脱。後任には現役の助監督も兼務する胡内（H15 卒）に。また、卒業したての H26 卒メンバーが 8 人入団したことによる大幅な戦力補強。MGR の小林も入団し、運営体制も、より盤石に。

今季も昨季に引き続き、トレーニングのルーチンは同じ。土曜に農学部グラウンドでトレーニングをし、日曜には試合。ときとしてトレーニングに現役を受け入れることにより、連携の強化も。

リーグ戦では初戦、エリース DX に惜敗をするものの、その後立て直して、残り 1 試合を残して優勝を決める最高の結果に。東京カップ・2 部カップ戦はリーグ戦に全霊を懸けたせいかわからぬが、初戦敗退となった。

運営面での新たな取り組みとしては、シーズン終盤にて現役のメルマガシステムに入り込む形で、東



大 LB のメルマガ配信をスタート。引き続き、定期的に（不定期になる可能性もあるけれど…）配信予定のため、乞うご期待。

来季では、より若手の運営面での介入を促すべく、新主将にシーズンを通して中心戦力として活躍し続けた H26 卒の東野を抜擢。前主将佐藤は副将にまわり、全体のフォローを。副将宮川は継続。前副将の川瀬はプレーイングコーチとしてトレーニングの組立を行う。主務には同じく H26 卒の植松・山口の二枚体制。H21 卒の大沢は社会人の立場からサポートに回る。

今後の課題としては、1 部で戦う来季に向けて、週末のトレーニングだけでなく、いかに平日にトレーニングを重ね、コンディショニングをしていくか。また、新戦力である、H27 卒メンバーの確実な入団である。これらの課題をクリアしていくためにも、来季以降、より一層現役とのコミュニケーションを密にしていく必要がある。

LB シニアの活動

1 月から 12 月まで年間で 40 試合以上の対戦を行っている（11 ページに活動記録を掲載）。

S51 卒の池森さんの献身的なマネジメントにより、各種の試合が実にうまくセットされ、他大学 OB との交流が実現している。池森さんにはあらためて感謝申し上げます。

「LB 御殿下 S60FC 公式戦記録（2014 年）」

春季シニアサッカー選手権大会（予選）

月 日	対戦	場所	備考
3. 2 (日)	B+	赤羽 SM	
3. 8 (土)	東京シニアクラブ		△ 1 - 1

以上から予選 2 位となり、決勝トーナメントに出場できず敗退。優勝は LAZOS 27。

(2) 東京都リーグ（クラウンリーグ）

月 日	対戦	場所	備考
4. 12 (土)	WKU	赤羽 SM	○ 1 - 0
5. 17 (土)	四十雀クラブ東京	三郷 SP	● 0 - 2
6. 22 (日)	墨東 60	東大農学部 G	△ 1 - 1
7. 12 (土)	LAZOS 27	三郷 SP	○ 1 - 0
7. 20 (日)	東京シニアクラブ	日本工学院 G	○ 2 - 1
8. 10 (日)	セレクシオントキオ	東大農学部 G	● 0 - 2
8. 30 (土)	B+	三郷 SP	○ 4 - 0
9. 21 (日)	マジヨール	東大農学部 G	● 0 - 2

以上から 4 勝 3 敗 1 分、勝点 13、得失点差 +1（得点 9、失点 8）で 5 位となり 1 部残留

優勝は墨東 60 6 勝 0 敗 2 分 勝点 20、得失点差 +15（得点 18、失点 4）

2 位はマジヨール 6 勝 2 敗 0 分 勝点 18、得失点差 +9（得点 16、失点 7）

3 位はトキオ 5 勝 3 敗 0 分 勝点 15、得失点差 0（得点 11、失点 11）

4 位は LAZOS 4 勝 2 敗 2 分 勝点 14、得失点差 +6（得点 14、失点 8）

6 位は四十雀ク 4 勝 4 敗 0 分 勝点 12、得失点差 +3（得点 13、失点 10）

月 日	場所	対戦等	月日	場所	対戦等
1. 5 (日)	農学部G	蹴初会 (一橋OB、シラク)	8.23 (土)	市原スポレク	ベイ60、千葉四十雀
1.11 (土)	農学部G	パルスFC (50,60,70で対戦)	9. 4 (木)	藤枝総合G	藤枝大会 (第一日) 予選敗退
1.25 (土)	市原スポレク	市原マスターズ大会 (1日) (運営に東大LB会が協力)	9. 5 (金)	藤枝市民G	藤枝大会 (第二日) 交流試合
1.26 (日)	市原スポレク	市原マスターズ大会 (2日)	9.13 (土)	総合運動公園	刈谷大会 (第一日)
3. 8 (土)	市原スポレク	七大学OB大会;50は強力チーム、60は都大会と重なる	9.14 (日)	同	刈谷大会 (第二日) 人数不足にLB70が奮戦
3.15 (土)	三菱養和巣鴨	旭硝子サッカー	10.18 (土)	御殿下G	ホームカミングデイ; 東大スポ愛、藤枝FC
3.15 (土)	三菱養和巣鴨	福島大OB	10.25 (土)	検見川G	福島大、千葉大 (第1回首都圏国立大会、優勝)
3.21 (祝)	新小岩私学G	シラク・二子玉	11. 1 (土)	農学部G	埼玉O-60選抜、広島選抜
3.22 (祝)	フクダ電子A	千葉大OB (定例試合)	11. 3 (祝)	検見川G	3大学OBサッカー大会 (早稲田、慶応)
3.29 (土)	三菱養和巣鴨	アストラクラブ	11. 8 (土)	藤枝市民G	藤枝遠征 (藤枝50に勝利)
4. 6 (日)	農学部G	東京シニアクラブ	12. 6 (土)	私学事業団G	年中50/60
4.13 (日)	三菱巣鴨G	東京男組	12.13 (土)	第一生命G	第一生命シニア
4.20 (日)	江戸川陸上G	杉並60、東北大	12.20 (土)	農学部G	蹴り納め会
4.27 (日)	レッズランド	むさしのラッジョ	12.20 (土)	第二食堂	納会
5. 3 (土)	検見川G (今回から)				
5. 5 (祝)	市原ヴァリアテ	東京シニア、東京四十雀			
5. 6 (祝)	武蔵野苑G	東京シニア大会予選; 予選2位			
5.10 (土)	清瀬G	自由学園OB			
5.31 (土)	清瀬G	自由学園OB			
6.12 (木)	駒沢補助	東京シニア大会交流戦 (70中心)			
6.14 (土)	三菱巣鴨G	東京男組、東北大学			
6.25 (水)	駒沢補助	東京シニア大会交流戦 (70中心)			
6.28 (土)	駒沢第二G	東京シニア大会順位戦 (2位グループ順位戦、全体9位)			
6.29 (日)	農学部G	スポ愛、ダックス			
7. 6 (日)	農学部G	埼玉O-60選抜			
7.26 (土)	大井町駅ビル	フットサル大会; 1橋OB主催、優勝です			
8. 2 (土)	京大G	京大戦前夜祭 (今年から人工芝)			
8. 3 (日)	京大G	京大戦			
8. 9 (土)	農学部G	栄光学園OB			

部室寄付者一覧表(2013年9月-2014年11月)

太字は、4月以降の新規の寄付者(18人)、斜字の8人(H16)は、LB会口座から大学基金に振替。

		大学基金への寄付者204人						LB会口座への寄付者48人	
卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名
S25	丸山 智信	S44	友定 正治	S56	田中 聡	H17	河村 俊太郎	S28	柴沼 明
S27	秋山 榮	S44	北川 薫	S56	大塚 伸宏	H18	宮副 照久	S30	折原 一雄
S27	八星 孚	S44	藪内 俊和	S57	坂田 中	H19	牧 尚史	S31	中島 裕
S27	三輪 嘉晟	S44	石田 祐幸	S57	飯島 敦	H19	石黒 雄一	S31	山野 一郎
S27	菊井 維正	S44	鍋島 厚	S57	福澤 伸哉	H21	大沢 拓巳	S32	片原 清
S27	吉富 裕	S45	小菅 恭彦	S58	和田 康太郎	H21	林 敏	S33	井田 信雄
S28	中原 壯六	S45	佐藤 吉見	S58	熊倉 政宣	H21	中野 誠	S34	佐藤 芳夫
S28	坪田 亜規良	S45	武田 厚	S58	中谷 知弘	H22	青木 宏	S35	福田 泰二
S29	金井 弘夫	S45	永峰 富一	S58	宮崎 洋	H23	小蘭 健太	S36	野澤 量一郎
S29	川辺 正行	S45	吉崎 英雄	S58	橋本 晴充	H23	北村 篤司	S36	本林 徹
S29	長山 樹	S45	加藤 義章	S59	柴田 周	H23	梶原 康嗣	S39	長田 綏男
S31	片山 義朗	S45	田代 康之	S60	仙石 雄三	H23	佐藤 裕人	S39	八田 洋
S31	牛木 素吉郎	S46	小原 正	S60	久井 大樹	H24	深田 啓介	S39	山浦 紘一
S31	浅見 俊雄	S46	小柳 望	S60	牛草 哲朗	H24	野中 尚輝	S40	石光 豊
S32	岡野 俊一郎	S46	杉山 健一	S60	伊藤 洋	H25	川瀬 智博	S40	石田 金次郎
S32	山本 修	S46	櫻井 英人	S61	石坂 哲将	H25	早田 洋平	S40	深澤 重幸
S32	倉田 日出男	S46	鹿島 文行	S61	河合 耕作	H25	浅井 淳平	S41	河島 洋征
S33	浜口 幸久	S47	赤松 秀樹	S61	小野 平	H25	石井 智大	S42	小柳 理
S33	西野 宏	S47	手島 直幸	S61	手嶋 通晴	H25	鈴木 宏樹	S43	諏訪 勝久
S34	梅本 進	S47	古村 一郎	S61	小泉 泰郎	H26	富田 潤	S50	磨井 祥夫
S34	畔柳 敏雄	S47	宮路 康利	S62	山崎 隆志			S50	兵頭 圭介
S34	長崎 充博	S47	戸井 正明	S63	鹿園 直毅			S51	植村 祐幸
S35	小山 富士夫	S47	清木 俊行	S63	金子 健紀			S51	田中 靖
S35	山川 博司	S47	黒沢 秀樹	S63	末永 孝彦			S51	宮武 明
S36	松村 保	S48	馬郡 貴司	S63	浜田 穰太郎			S52	加藤 重和
S38	中村 紀雄	S48	俵 新	S63	鈴木 修二			S55	飯島 正
S38	梅村 洋	S48	金丸 仁	S63	利重 孝夫			S56	牛窪 健一
S38	高橋 一修	S49	内田 純司	S63	末永 浩			S57	福澤 伸哉
S38	内藤 隆史	S49	田名 眞一	H02	小幡 健太郎			S60	河合 耕作
S38	門馬 建	S50	大高 松男	H03	平岡 洋			S63	山本 武志
S39	吉田 慶次	S50	天野 裕	H03	小島 恭			H03	津村 慶司
S39	後藤 雅治	S50	山辺 福二郎	H03	山口 壺和			H13	小川 和聖
S39	安達 二郎	S50	笠原 昌行	H03	金元 輝			H18	上土居 悠
S39	宇尾 誠一	S50	佐々木 順孝	H03	金児 敦弘			H19	池田 亮一
S39	熊澤 英男	S50	吉澤 伸明	H04	山田 祈一			H20	明石 篤
S39	中島 宏介	S50	尾崎 哲男	H04	前沢 重男			H20	宮本 雅之
S39	小川 肇	S51	南谷 尚志	H05	島上 浩二			H21	水澤 仁雅
S39	森 紘一	S51	遠藤 譲	H05	小松 成			H21	鈴木 亮平
S40	樋口 周嘉	S51	池森 俊文	H06	高橋 恒介			H23	大内 三千生
S40	川瀬 隆弘	S51	柴田 敏之	H06	霜島 弘則			H23	久木田 伸吾
S40	小林 邦彦	S51	山中 馨	H07	稲村 孝史			H23	松谷 康平
S40	畔柳 信雄	S51	堀井 茂	H07	早野 裕			H23	小蒲 彩子
S40	間宮 誠一郎	S51	影本 浩	H07	西原 基史			H23	丸井 由貴
S41	武田 勝年	S52	御園 慎一郎	H09	江口 英樹			H24	三浦 良介
S41	藤井 俊治	S52	森井 太一	H09	吉田 貢士			H25	荒川 雄磨
S41	水澤 雅武	S52	岩田 武史	H10	秋山 淳			H25	田中 敏生
S41	中岡 智信	S52	池田 吉彦	H10	菱沼 紀行			H25	入松川 知也
S41	渡辺 翼	S53	本庄 孝志	H10	山下 聖志			H25	古賀 久善
S42	草野 干夫	S53	藤原 真一	H10	矢野 将文				
S42	鳥原 光憲	S53	牧野 尚雄	H10	天野 賢一				
S42	見米 紘一	S53	青山 研一郎	H11	原田 剛				
S42	野村 晋作	S53	井田 淳	H14	南谷 梨紗				
S42	三浦 重	S54	宮 恭久	H16	河島 清貴				
S43	中尾 捷	S54	小寺 昇二	H16	加藤 今日子				
S43	坂井 忠昭	S54	吉野 元章	H16	小松 幸広				
S43	小西 敏夫	S54	福田 信夫	H16	鈴木 泰輔				
S43	中井 省	S55	青山 市三	H16	高橋 康一	(注)			
S43	小川 恭二	S55	湊 和則	H16	茂木 高志				
S44	大町 達夫	S55	佐藤 敦郎	H16	山地 毅彦				
S44	小林 喜一	S55	井田 陽彦	H16	渡辺 勇樹				
S44	松岡 誠也	S56	上村 司						
S44	加納 研之助	S56	安藤 豊						

【平成 26 年度LB会費納入のお願い】

2014 年 11 月 22 日現在で、260 人、3298 千円納入頂きました。納入者一覧表は、14、15 ページをご覧ください。納入して頂いた皆さんにあらためてお礼申し上げます。

しかしながら、現役への十分な支援とその他の LB 会の活動の実施を考えた時、財政基盤は未だ脆弱なものと言わざるを得ません。改めて、未納の方々に、会費の納入を切にお願いします。

また、再々お願いしてきましたが、振込から口座振替への変更のご検討をお願いします。

なお、会費未納の方々には、郵便局の振込用紙を同封していますので、振込みよろしくをお願いします。2015 年 3 月末までは、2014 年度会費として取扱いします。

会費の金額は、1 口 3 千円を 4 口以上でお願いします。

下記の銀行の振込先口座へ振り込みをしてください。

【振込先口座】 口座名義人はいずれも“東大 LB 会”

① みずほ銀行日本橋支店（038）（普通預金）番号：2213920

② 三菱東京UFJ銀行日本橋支店（020）（普通預金）番号：5125311

【会費担当者】吉澤 伸明（S50 年卒）携帯：090-7395-9559 メール：aya8423@opal.dti.ne.jp

{LB会関連行事の予定(2014 年 11 月末現在)}

- ・ 2014 年度納会:12 月 20 日(土)18 時より、本郷第 2 食堂
同日、14-17 時で御殿下 G にて、LB 会で紅白試合を開催
- ・ 2015 年度新春サッカー;1 月 4 日 (日) 12 時 20 分-15 時
(LB50/60) @私学事業団 G (新小岩) 対年中クラブ 50/60
- ・ 第 9 回ロイヤル (0-70) サッカー東西対抗戦 (LB 会主管) 大会運営ボランティア
;1 月 12 日 (月・祝) 8 時 45 分-16 時 @味の素フィールド西が丘
- ・ 第 2 回市原インターナショナルマスターズ (LB60);1 月 17 日 (土)、18 日 (日) @市原スポレクパーク
- ・ 千葉大学 OB 戦 (LB50、60?);2 月 14 日 (土)
- ・ 7 大学 OB サッカー大会 (LB 各年代);3 月 7 日 (土) @市原スポレクパーク
- ・ LB 会理事会;2 月 21 日 (土)
- ・ LB 会第 9 回定時総会 3 月 28 日(日)10 時-12 時 以上

卒年	氏名	H22	H23	H24	H25	H26	
S58	安 秀和	12	12	12	12	12	口座
S58	植田 浩	12	12	12	12	12	口座
S58	熊倉 政宣	12	12	12	12	12	口座
S58	斎川 路之	12	12	12	12	12	口座
S58	清水 靖裕			12			
S58	高木 智	12	12	12			
S58	明日香(張)寿川						
S58	中谷 知弘		12	12	12		
S58	橋本 晴充	15	15	15	15	15	口座
S58	和田 康太郎	15	15	15	15		
S59	柴田 周	12	12	12	12	12	口座
S59	赤城 庸人	15	15	15	15	15	口座
S59	永山 慶一	12					
S59	萩原 豊	6	6	6	6	6	口座
S60	伊藤 洋	12	12	12	12	12	口座
S60	衛藤 公洋		12				
S60	小野 平	12	12	12	12	12	口座
S60	近藤 晋						
S60	安田 賢一						
S60	久井 大樹	12	12	24	12	12	口座
S61	小泉 泰郎		24	24			
S61	山本 昇	24					
S62	佐藤 哲治	15	15	15	15	15	口座
S62	鈴木 修二	12	12	12	12	12	口座
S63	今井 勝典		12				
S63	金子 健紀	15	15	15	15	15	口座
S63	久保田 健	12	12	12	12	12	口座
S63	鹿園 直毅	12	12	12	12	12	口座
S63	末永 孝彦	12	15	15	15		
S63	末永 浩		12	12	12		
S63	利重 孝夫	15	15	15	15	15	口座
S63	浜田 穰太郎					24	三菱
S63	外野 雅彦	12				12	郵便
S63	山本 武志	12	12	12	12	12	口座
H1	大久保 将之	12	12	12	12	12	口座
H1	後藤 裕一				12		郵便
H2	小幡 健太郎	12			12		
H2	鹿取 正信		12				
H2	金元 輝	12	12	12	12	12	口座
H2	熊岡 尚	12	12	12	12	12	口座
H2	住谷 安史	12	12	12	12	12	口座
H2	中村 文彦	12	12	12	12		
H2	中村 雅文			18			
H2	橋本 昌司	12	12	24	12		
H2	早野 裕			20	12	12	みずほ
H3	浅野 聖太		10				
H3	荒巻 俊也		12				
H3	小島 恭		12				
H3	白枝 哲次	12	12	12	12	12	口座
H3	津村 健司		12				
H3	中村 聡		12				
H3	平岡 洋	12	12	12	12	12	口座
H3	山口 杏和	12	12	12	12	12	口座
H3	山田 祈一			36		24	三菱
H4	天野 賢一	12	12	12	12	12	口座
H4	稲村 孝史				12	12	みずほ
H4	荻野 哲弘		12				
H4	早間 央	9	9	9	12		
H4	嶋田 陽介				12		
H4	中村 一朗	12	24	12	12		
H4	蛭川 明男	12	12	12	12	12	口座
H4	前沢 重男				12		郵便
H5	岡垣 啓司	12	12	12	12	12	口座
H5	大西 啓介	20	20	20			
H5	堀江 弘一郎	12					
H5	星川 佳広	12	12	15	12		
H5	島上 浩二	96	12		24		
H5	磯 新						
H6	甲斐 正彦			12			
H6	藤原 英正	24	10	12	12		
H6	霧島 弘則	20					
H7	大石 智弘	12	12				
H7	江村 歆	12					
H7	紀伊 智裕	12					
H7	高橋 康之		24	12			
H7	森田 博通						
H7	吉川 健司	12	12	12	12	12	口座
H7	分部 隆夫	24	24	20	24		

卒年	氏名	H22	H23	H24	H25	H26	
H8	神田 毅	12	12	12			
H8	鈴木 智典	12	12	12	12	12	口座
H8	古川 弘之	15	15	15	15	15	口座
H8	前川 圭吾	15	15				
H8	松田 直樹	12	12	12	12	12	口座
H9	江口 英樹	12	12		12		
H9	竹内 真之介				12		
H9	塚本 俊作	12					
H9	服部 浩介	12					
H9	原田 剛						
H9	原田 康史	12					
H9	村岡 哲郎	12	15		24		
H9	吉田 貢士	12	12	12			
H10	秋山 淳	12	12				
H10	加藤 浩隆	12	12				
H10	萩原 隆之			30	15		
H10	端本 昌夫	12	12	24	12		
H10	菱沼 紀行		12	12		24	三菱
H10	増田 直毅	12	12	12			
H10	矢野 将文	45		30		15	現役
H11	大谷 聡	12	12	12	12	12	口座
H11	越部 経憲		50				
H11	小林 政雄	12	12	12		12	三菱
H11	永井 伸		12			24	郵便
H11	日高 直俊		12		12		
H11	樋渡 類	3	12	12	12	12	口座
H11	宮川 尚久	15	15	15	15	15	口座
H12	伊地知 亮太	12	3	3	3	3	口座
H12	下田 修平	12		24	12		
H12	鈴木 幹太		12	12			
H12	新倉 一郎		20	12	12		
H13	五十嵐朝青	12	12		30		
H13	伊藤 陽介	12	12	12	12	12	口座
H13	小川 和聖	12		12		12	現役
H13	我部 誠	12	12	12	12	12	口座
H13	長瀬 拓生	12					
H13	浜田 聡		12	12			
H13	広谷 昌俊			12			
H13	本多 祐樹			12			
H13	松村 正之			12			
H14	沖野 泰之	3	3	3	3	3	口座
H14	楠木 充	18	18	18	18	18	口座
H14	光井 逸平	12	12	12	12	12	口座
H14	茂木 嵩史			12			
H14	山中 直岐	6	6	6	6	6	口座
H14	南谷 梨沙				12		
H15	都島 豪志	6	6	6	12	12	口座
H15	緒方 崇裕			12			
H15	小野 高志	12	12	12	12	12	口座
H15	中島 大智	15	15	15	15	15	口座
H15	米山 雅也	12	12	12	12	12	口座
H15	胡内 健一	12	12	12	12	12	口座
H15	新山 通世	12	12	12	12	12	口座
H15	吉田 寛	12	12	12	12	12	口座
H16	河島 清貴	12	12	12	12	12	口座
H16	小松 幸広	12	12	12	12	12	口座
H16	鈴木 泰輔	12					
H16	清 雄一	15	15	15	15	15	口座
H16	高橋 康一	12	12	12	12	12	口座
H16	豊川 俊	15	15	15	15	15	口座
H16	茂木 高志	12					
H16	渡部 雅史	12	12	12	12	12	口座
H16	渡辺 勇樹	12	12	12	12	12	口座
H17	大倉 文玄		12				
H17	河村 俊太郎	3	3	3	3	3	口座
H17	坂本 優	12	12	12	12	12	口座
H17	瀬谷 洋平		3	3	3	3	口座
H17	辻 正太	15	15	15	15	15	口座
H17	一言 正之	15	15	15	15	15	口座
H17	牧 尚史	15	15	15	15	15	口座
H18	朝倉 昶	12	12	12	12	12	口座
H18	岩田 真吾	12	12	12	12	12	口座
H18	上土居 悠	15	15	15	15	15	口座
H18	梶原 康嗣	3	3	3	3	3	口座
H18	北村 篤司	3	3	3	3	3	口座
H18	鈴木 陽子				12		
H18	寺田 宏幸	12	12	12	12	12	口座
H18	福島 周作	3	3	3	3	3	口座
H18	宮副 照久	3	3	3	3	3	口座
H18	山崎 浩平	12	12	12	12	12	口座

卒年	氏名	H22	H23	H24	H25	H26	
H19	赤木 升	12	12	12	12	12	口座
H19	池田 亮一	12	12	12	12		
H19	石川 敏照	12					
H19	石黒 雄一	12	12	12	12	12	口座
H19	今西 康雄						
H19	金子 泰拓			12	12		
H19	河村 卓修	12	12	12	12	12	口座
H19	齋木 拓郎	3	3	3	3	3	口座
H19	西村 直紀	3	3	3	3	3	口座
	御殿下サッカースク	36	36	36	36	36	口座
H20	青木 宏	12	12	12	12	12	口座
H20	明石 篤		12	12	12	12	口座
H20	碓 知也		12	12	12	12	口座
H20	池田 暁彦		3	3	3	3	口座
H20	伊藤 慶一	6					
H20	伊藤 真寛	12	12	12	12	12	口座
H20	門田 大範	12					
H20	金山 祐介	12	12				
H20	水口 智	6	6				
H20	菊月 達也	3	3	3	3	3	口座
H20	木野本 朋哉	12	12	12	12	12	口座
H20	杉山 翔一	3	3	3	3	3	口座
H20	富永 啓太	12	12				
H20	畑中 計政	3	18	6	6	6	口座
H20	宮城 康暢	48	30				
H20	宮本 雅之		12	12	12	12	口座
H20	百谷 将佑		24				
H21	大沢 拓巳	24	12	12	12	12	口座
H21	斎藤 信	3	12				
H21	小園 健太	3			12		
H21	鈴木 亮平	15	15	12			
H21	林 敏	12	12	12	12	12	口座
H21	千布 勇氣	3		12		12	三菱
H21	中川 隆			30	12		
H21	中野 誠	12	12	12			
H21	中島 悠司	3	3	12		24	三菱
H21	船本 洋平		30	15	12		
H21	那須 雄介			6	6		
H21	西 健吾	3		3			
H21	南 哲	3					
H21	水澤 仁雅	3	15	12	15		
H22	熱海 修平	3	3	12			
H22	岩田 宗一郎	3	3				
H22	後藤 遷也	12		3	3	3	口座
H22	高木 駿平	3	6				
H22	深田 啓介	3	3	3	3	3	口座
H22	藤安 雄治		3	3			
H22	南田 達太	12	12				
H22	村上 達哉	12	12	12	12	12	みずほ
H22	望月 進司	12	12				
H22	吉田 航太郎	3	3	3	3	3	口座
H23	江連 豪		12				
H23	大内 三千生		12	12			
H23	久木田 紳吾				12	12	三菱
H23	佐藤 裕人				36	12	みずほ
H23	白井 英介		12	12			
H23	松谷 康平			3	3	3	口座
H24	三浦 良介						



東大若手 LB のメンバー
東京都社会人リーグ 2 部(1ブロック)で優勝！
来季から 1 部で活躍します



8 月 2 日(土)京大戦前夜祭 @京大 G
(今年からついに人工芝になりました)

11 月 3 日の東・早・慶 3 大学戦 @検見川 G



3 月 22 日千葉大 OB 戦@フクダ電子 A

8 月 3 日京大戦前夜祭@京大 G

